

人気の名匠と新鋭が共演  
3つの名曲で感動の渦に

# 入魂の『悲愴』 炎のゴッケン



モーツァルト  
歌劇「フィガロの結婚」序曲

メンデルスゾーン  
ヴァイオリン協奏曲

チャイコフスキー  
交響曲第6番「悲愴」

溢れる情熱と繊細な感性!  
絶大な人気を誇るマエストロ



© Chihoko Ishii

超新星現る。世界へ羽ばたく逸材!  
国際コンクールに次々と優勝し  
世界の熱い注目を浴びる実力派

ヴァイオリン 服部 百音

小林研一郎 指揮

## 読売日本交響楽団 特別演奏会

2018.2.27 [火] 開演 19:00 開場 18:30 松戸森のホール21 大ホール

全席指定 S席 4,000円 (税込) A席 3,000円 (税込)

主催：(公財)松戸市文化振興財団 共催：松戸市教育委員会 後援：読売新聞千葉支局 協力：新京成電鉄株式会社

プレイガイド

- 森のホール21チケットセンター TEL.047-384-3331
- チケットぴあ TEL.0570-02-9999 (Pコード 342-917)
- Ro-Onチケット TEL.047-365-9960
- ロンチケット TEL.0570-084-003 (Lコード 32828)
- CNまつど TEL.047-330-1878
- TEL.0570-000-407 (クラシック専用オペレーター対応)
- e+(イープラス) <http://eplus.jp>

2017  
10/29日  
一般発売

ピノメイト会員先行発売日  
10/28日

※都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、固くお断りいたします。  
※本公演には託児サービス(有料・予約制)があります。イベント託児 マザーズ TEL:0120-788-222(月～金10:00～17:00) ※森のホール21駐車場は大変混雑いたします。電車・バスをご利用ください。

# 日本トップレベルのオーケストラ、 読売日本交響楽団による約10年振りの松戸公演。 各地で完売続出の「読響×コバケン」名コンビ。 息の合った情感たっぷりの名演で会場を感動に包み込む。

まずはモーツァルトの人気曲「フィガロの結婚」序曲。幸福感溢れる流麗なメロディで開幕します。そして、メンデルスゾーン最大の有名な曲、ヴァイオリン協奏曲では世界の国際コンクールで相次いで優勝を飾る実力派、注目の新鋭・服部百音が解き放つ輝かしい音色をどうぞ堪能ください。

後半は、チャイコフスキーの最も優れた曲のひとつ交響曲第6番「悲愴」を披露します。120年以上に渡り世界の人々の心をつかみ、感動を生み続ける晩年の傑作。交響曲第4番と交響曲第5番の成功でヨーロッパ中に名声を高めたチャイコフスキーが「自身の最後を飾るような雄大な交響曲を作りたい」という欲望に駆られ着手したといわれる作品です。ドラマティックかつ悲哀を帯びたフィナーレは会場を静寂と諦観に包み込むことでしょう。名匠のタクトによる名曲を最後までお楽しみください。

## 指揮 小林研一郎 (こばやし けんいちろう)

KEN-ICHIRO  
KOBAYASHI

1940年、福島県いわき市出身。東京芸術大学作曲科および指揮科を卒業。1974年、第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。ハンガリー国立響の音楽総監督をはじめ、チェコ・フィル常任客演指揮者、日本フィル音楽監督など国内外の数々のオーケストラのポジションを歴任、2011年8月からは読響の特別客演指揮者を務めている。2002年5月の「プラハの春音楽祭」オープニングコンサートの指揮者に、東洋人として初めて起用されたほか、ハンガリー政府から民間人最高位の“星付中十字勲章”を授与された。2011年、文化庁長官表彰受賞。2013年、旭日中綬章を受章。ハンガリー国立フィル、日本フィルおよび名古屋フィルの桂冠指揮者、九州響の名譽首席客演指揮者、東京芸術大学、東京音楽大学およびリスト音楽院(ハンガリー)の名譽教授。東京文化会館と長野県芸術監督団の音楽監督も務めている。



©読響

## ヴァイオリン 服部百音 (はっとり もね)



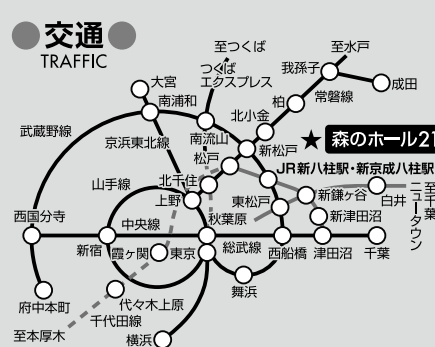
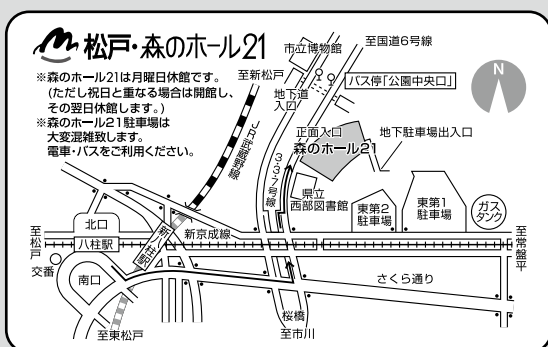
©Chihoko Ishii

1999年生まれ。5歳よりヴァイオリンを始め8歳よりザハール・ブロン氏に師事。2009年リピンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクールのジュニア部門で史上最年少第1位及び特別賞を受賞。2015年ゴールドシュタイン国際ヴァイオリン・コンクールでグランプリ受賞。国内外のリサイタルやコンサートの他、著名オーケストラと共演し高い評価を得ている。使用楽器は上野製薬株式会社より貸与されているピエトロ・ガールネリ。現在 ザハール・ブロン・アカデミー(スイス)に在籍。東京音楽大学付属高等学校特別特待奨学生。2017年 第27回新日鐵住金音楽賞《フレッシュアーティスト賞》、岩谷時子《Foundation for Youth》を受賞。

MONÉ  
HATTORI

## 管弦楽 読売日本交響楽団

1962年、日本のクラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。現在、常任指揮者をシルヴァン・カンブルランが務め、東京のサントリーホールでの定期演奏会を軸に充実した内容で演奏会を多数開催。また、小中学校や病院での演奏などの社会貢献活動を通じ、音楽文化のすそ野拡大に地道な努力を続けている。2014年のソチ以降、五輪で使用されている「君が代」の演奏を務めており話題を呼んだ。



- 新京成線八柱駅・JR武蔵野線新八柱駅南口下車後、徒歩15分 または、新京成バス小金原団地循環・新松戸駅行バス5分「公園中央口」下車
- 常磐線・武蔵野線新松戸駅下車 新京成バス八柱駅行20分「公園中央口」下車
- ※東京駅から武蔵野線(府中本町行) 約40分 新八柱駅下車
- ※上野駅から常磐線 約20分 松戸駅下車
- ※松戸駅から新京成線 約7分 八柱駅下車
- ※南浦和駅から武蔵野線 約30分 新八柱駅下車
- ※新津田沼駅から新京成線 約35分 八柱駅下車
- ※白井駅から北総線 約20分 東松戸駅下車
- ※東松戸駅から武蔵野線 約3分 新八柱駅下車
- ※我孫子駅から千代田線 約13分 新松戸駅下車
- ※新松戸駅から武蔵野線 約4分 新八柱駅下車
- ※南流山駅から武蔵野線 約6分 新八柱駅下車